




知の窓へ。

高等教育の知識の普及をめざした、講義資料の公開

## 北海道大学オープンコースウェア

<http://ocw.hokudai.ac.jp>



オープンコースウェア(OCW)とは、高等教育における正規の授業の講義資料(シラバス、テキスト、講義ノート等)をインターネット上で無償公開する取り組みです。これは、インターネット時代における高等教育の知識普及の一つのモデルとして、米国マサチューセッツ工科大学(MIT)の主唱により始まりました。その後、米国内の他の大学へ、そしてヨーロッパやアジアの大学へと、世界中に広がりつつあります。

北海道大学は、2006年4月に北海道大学オープンコースウェア(HU-OCW)のWebサイトを公開しました。北海道大学は、高等教育機関として、「知の創造」、「知の伝達」及び「知の活用」という三つの任務を果たすべく、それぞれ、「世界水準の研究」、「真に学生のための教育」および「広く社会への貢献」という視点で社会に発信していく必要があると考えています。

HU-OCWは、北海道大学の活動の透明度を高め、高等教育の知識の普及に寄与し、教育の質の向上をめざすことを目標に掲げています。皆様の講義資料のご提供をお願いいたします。

図2. OCWC総公開コース数

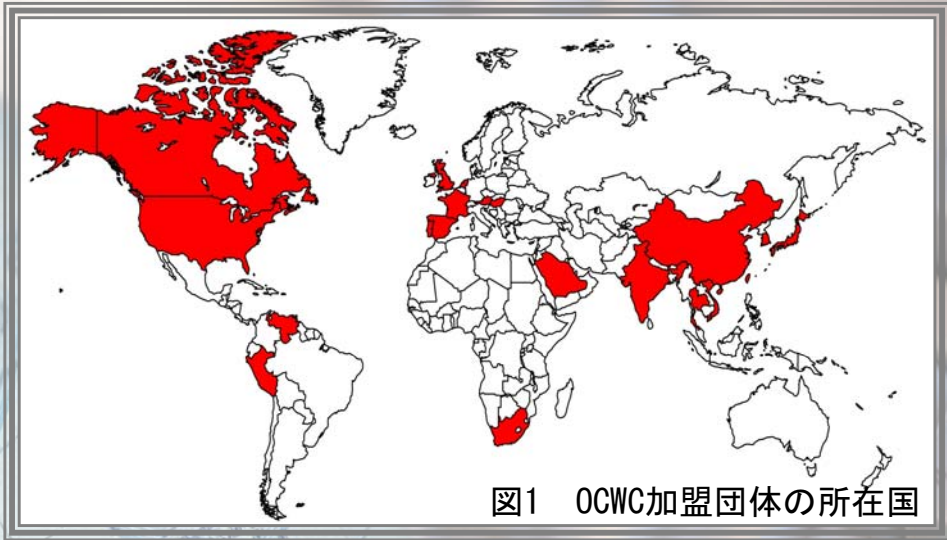
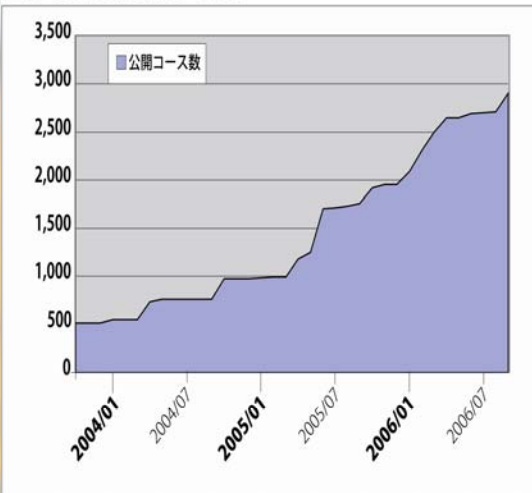


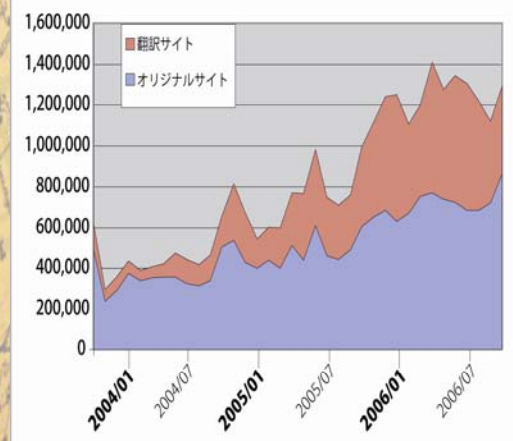
図1 OCWC加盟団体の所在国

## OCWの展開について

表 OCWC加入の推移

項目	総数	2006年7月	2006年8月	2006年9月
加盟機関／サイト開設済み	-	-	-	49
加盟機関／サイト未開設	-	-	-	44
提携機関(OCWサイトとの)	-	-	-	15 ( 1 )
<b>コンソーシアム総加盟数</b>	-	-	-	<b>108</b>
利用可能なコース	-	2699	2706	2902
利用可能な翻訳コース	-	369	372	372
<b>総コース・翻訳コース数</b>	-	<b>3068</b>	<b>3078</b>	<b>3274</b>
OCWサイトへの総アクセス数	18239483	629963	671728	810484
翻訳サイトへの総アクセス数	10598576	534369	398631	431121
<b>OCWC全体のコンテンツへの総アクセス数</b>	<b>28838059</b>	<b>1164332</b>	<b>1070359</b>	<b>1241605</b>

図3. OCWC総ビット数



## OCWの広がり

2006年11月現在、オープンコースウェアコンソーシアム(OCWC)の加盟団体はすでに世界的な広がりをみせています(図1)。

また、その加盟数自体も順調に増加しており、「知の公開・共有」という理念への関心の高まりを示しています(表)。

図2はOCWC加入団体によるコースの公開数で、図3はOCWCへのビット数です。加盟数の増加に伴って、こちらも順調な増加をみせています。そして今後もプロジェクトそのものの波及もふくめて、公開数・加盟数の増加が期待されます。

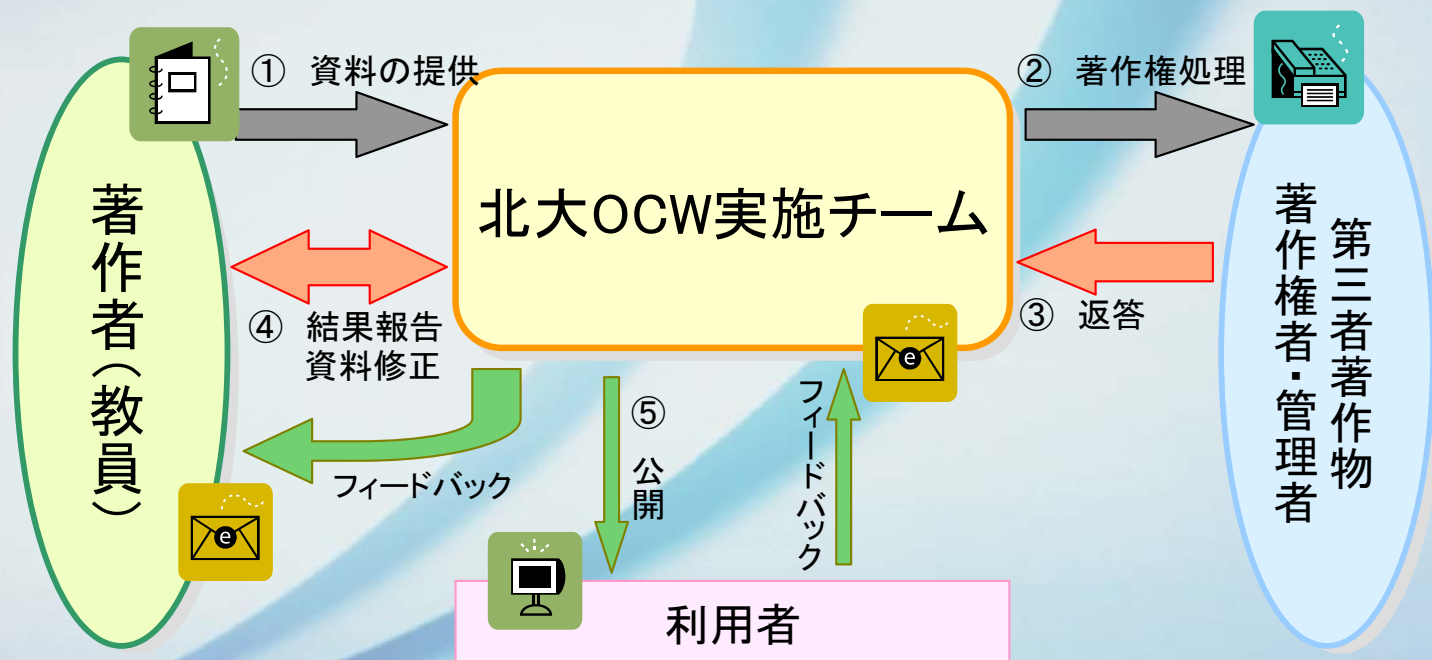
日本オープンコースウェアコンソーシアム(JOCW)も2006年11月現在、正会員15大学、賛助会員3団体となり、日本におけるオープンコースウェアプロジェクトの活性化を反映しています。

## 北大OCWは

北大OCWは以下の取り組みを通して、北大の特色を生かした魅力あるプロジェクトに積極的に参加していきます。

- 06年5月に開設された北大北京事務所との連携
- 留学生団体との連携
- 低温科学研究所・国際南極大学、国際広報メディア・観光学院観光創造専攻など、注目されるコースの公開
- 札幌農学校時代の貴重な講義ノート、アーカイブの公開

# 資料公開までの流れ



掲載科目一覧(28コース)

2006/11/20現在

授業科目種別	授業科目名	講義題目名	担当教員	
全学教育科目(5コース)	社会の認識	環境と地域社会	宮内泰介	
	社会の認識	戦争と平和 - 政治経済学的アプローチ	佐々木隆生	
	数学概論A	愛ではじまる微積分	石川剛郎	
	物理学II	熱力学	辻見裕史	
	思索と言語	論理学A	中戸川孝治	
学部専門科目(14コース)	文学部	比較地域社会学	環境と公共性の社会学	宮内泰介
	文学部	比較地域社会学	貧困・民族・生活の社会学	宮内泰介
	文学部	社会システム科学概論	社会学の理論と方法	櫻井義秀
	文学部	社会構造論	日本の社会変動と宗教変容	櫻井義秀
	文学部	社会学研究法	質的社会調査の方法と実際	櫻井義秀
	文学部	社会変動論	日本社会の変動と家族	櫻井義秀
	経済学部	政治経済学II	グローバル・エコノミーの政治経済学	佐々木隆生
	理学部	地球惑星状態物理学1		日置幸介
	理学部	幾何学統論1	写像空間のトポロジーと幾何と特異点	石川剛郎
	工学部	知能情報処理		栗原正仁
	工学部	グラフ理論	グラフ理論(2006)	井上純一
	工学部	グラフ理論	グラフ理論(2005)	井上純一
	工学部	情報理論		井上純一
	農学部	生物機能化学実験II - 植物栄養学		信濃 卓郎
大学院講義(9コース)	理学研究科	大気海洋物理学特論4	大気海洋統計データ解析	見延庄士郎
	理学研究科	相転移物性物理学	群論と格子振動	辻見裕史
	工学研究科	Rock Engineering		藤井義明
	工学研究科	結晶相転移特論		折原宏
	情報科学研究科	情報知識ネットワーク特論		喜田拓也
	情報科学研究科	混沌系工学特論	混沌系工学特論(2005)	井上純一
	情報科学研究科	混沌系工学特論	混沌系工学特論(2004)	井上純一
	環境科学院	Dynamics of Ice and glaciers		Ralf Greve
	公共政策大学院	国際経済学	国際経済学	佐々木隆生

## FAQ 公開するときに

**Q:OCWへの講義資料の公開を考えています。どうすればよろしいですか？**

北海道大学OCW(下記連絡先)まで、お気軽にご連絡ください。

**Q:公開する際に注意することはありますか？**

資料中に第三者の著作物が使用されている場合、北大OCW実施チームで掲載許可申請を行い、掲載できないものについては削除するなどの手続きが必要になります。その際に、引用している図表のそれぞれについて、先生方に出典をお伺いすることがございますが、ご協力をお願いいたします。

**Q:教育目的の引用ですが問題になるのでしょうか？**

大学の授業では、必要な範囲内での他人の著作物の複製が著作権法35条で認められています。

しかし、北大オープンコースウェアとしてウェブサイトで資料を公開する場合、授業での使用の範囲を超えますので、著作権法32条の「適法引用」が適用されるようなかたちで著作権処理を進めることになります。

現在、北大オープンコースウェアではすべての第三者著作物の使用に対して、基本的に著作権者から承諾を得るという対応をしております。



## FAQ 利用するときに

**Q:公開してある資料を使ってゼミのレジュメを作り、自分のサイトにアップロードすることはできますか？**

可能です。

詳しくは下記Web上にごございます、利用条件の第2条から第4条をご覧ください。

- 非営利かつ教育的な目的に限って、複製、頒布、公衆送信が許諾されています(第2条)。
- その際には適切にクレジットの表記などが必要です(第4条)。
- ただし、資料中の第三者著作物(使用許諾必要マークが付与されているもの)については、直接その権利をお持ちの著作権者に使用許可を受けて下さい(第3条)。

**Q:著者と連絡を取りたい場合はどうしたらいいですか？**

下記の連絡先までお願いいたします。

ただし、必ずしも返信が得られるとは限りませんのでご了承願います。

## 連絡先

Address :〒 060-0811  
北海道大学 情報基盤センター  
北海道大学オープンコースウェア  
URL :<http://ocw.hokudai.ac.jp>  
Mail :[contact@ocw.hokudai.ac.jp](mailto:contact@ocw.hokudai.ac.jp)  
TEL/FAX :011-706-3555

